

平成 22 年 3 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 ナイスクラップ
 代表者名 代表取締役社長 菊地博己
 (JASDAQ・コード7598)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理部長 杉山敏朗
 電話 03-6418-4649

業績予想との差異に関するお知らせ

平成 21 年 9 月 10 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 22 年 1 月期（平成 21 年 2 月 1 日～平成 22 年 1 月 31 日）通期の業績予想に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 1 月期 通期業績予想の差異（平成 21 年 2 月 1 日～平成 22 年 1 月 31 日）

(1) 連結業績予想数値の差異

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	11,889	150	167	△27	円 銭 △2.59
今回数値 (B)	12,303	297	302	48	4.67
差異額 (B-A)	414	146	135	75	—
差 異 率	3.5%	97.1%	80.9%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 1 月期)	13,070	499	504	214	20.07

(2) 個別業績予想数値の差異

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	11,206	205	219	6	円 銭 0.65
今回数値 (B)	11,722	315	322	69	6.64
差異額 (B-A)	515	110	102	62	—
差 異 率	4.6%	54.0%	46.7%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 1 月期)	12,418	469	471	259	24.24

2. 業績予想との差異理由

個別売上高につきましては、個人消費の低迷が続くとの予想のもと上半期に在庫水準を抑えぎみにしたこと等により大幅な売上高の減少となりましたが、下半期において在庫コントロールの見直し等によりメインブランドの one after another NICE CLAUP を中心に回復基調がみられ 11,722 百万円（前回予想比 516 百万円増）となりました。連結売上高につきましては、卸売りを中心とする連結子会社にとって卸売り先小売店の低迷を受け厳しい状況が続き、12,303 百万円（前回予想比 414 百万円増）となりました。

営業利益、経常利益につきましては、個別、連結とも効率を重視し、特に個別においては不採算店・低採算店の退転を積極的に行い販売費及び一般管理費のうち店舗の経費、減価償却費等が減少し、個別営業利益 315 百万円（前回予想比 110 百万円増）、連結営業利益 297 百万円（前回予想比 147 百万円増）、個別経常利益 322 百万円（前回予想比 103 百万円増）、連結経常利益 302 百万円（前回予想比 135 百万円増）となりました。

当期純利益につきましては、特別損失において、退転店舗等による固定資産除却損 52 百万円、減損損失 59 百万円があり、個別当期純利益 69 百万円（前回予想比 63 百万円増）、連結当期純利益 48 百万円（前回予想比 75 百万円増）となりました。

なお、配当につきましては、前回発表のとおり 1 株当たり 12 円の予定であります。

以 上